

催吐リスク
中等度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース:21日間 コース数:4回 《開始時基準 PS:0~1、年齢:20歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1,8,15	—		
①	イジユド: 75mg/body	mg	Day1	60分		
	生食 100mL					
経過観察	下記参照					
フラッシュ	ルートキープ用生食でフラッシュする。					
②	イミフィンジ: 1500mg/body	mg	Day1	60分		
	<input type="checkbox"/> 体重30kg以下: 20mg/kg 生食 100mL					
フラッシュ	ルートキープ用生食でフラッシュする。					
プレメディ(注射)	NK1-R拮抗剤+5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+生食100mL		Day1	30分		
	デキサメタゾン+生食100mL		Day8,15	30分		
③	アブラキサン: 100mg/m²	mg	Day1,8,15	30分		
	1Vあたり生食20mLで溶解し、必要量を抜き取り、空の点滴バッグ等に注入					
フラッシュ	ルートキープ用生食でフラッシュする。					
④	カルボプラチン: AUC(6)	mg	Day1	60分		
	5%ブドウ糖液 250mL					
◆本治療を4コース施行後は、非小細胞肺癌-74「イジユド+イミフィンジ維持療法」のプロトコールに移行する。 ◆経過観察: 初回はイジユド投与終了後60分経過してイミフィンジの投与を開始する。 問題なければ2回目以降はイジユド投与直後にイミフィンジ投与に短縮可能。 ◆カルボプラチン投与量 = AUC(6) × (Ccr+25) Ccr算出: Jelliffe式						